

ROAD

輝く人たち No.21

沖縄の元気なシニアパワーをもっと世界に届けたい!



①ライブが近づき、歌声はさらにパワーアップ ②みんなで楽しみながらダンス練習 ③ポーズもパッチリ決まっています

ONE VOICE

SING TOGETHER, SING TOMORROW.



飛び出す
この画像でAR
動画が見れます。



PROFILE

宮城 洋一 (68)

株式会社システムユイネット代表取締役。浦添市少年指導員や保護司としても活動。仲西中学校出身、PTA会長も務めていた。カラオケの十八番は三田りょうの「風の旅人」。座右の銘は『幸せとは、内なる喜びの追求であり、その喜びを他に分ち与え続けることである』

メンバー自身の元気の源となっている『ONE VOICE』。「年齢は関係ありません。自分がこうなりたいと強く思い、一歩踏み出す勇気が大切です。心も体も豊かになり、みんなで楽しんでいるからこそ続けられます」と宮城さんは目を輝かせます。メンバーは八重山民謡の教師、カラオケが趣味の人、本格的な歌は初めての人などバラエティに富んでいます。歌が上手い下手は関係なく、それぞれの持ち味をいかして思いっきり歌を楽しむ『ONE VOICE』、これからも個性豊かなシニア世代の活躍に目が離せません。

メンバーの宮城洋一さん(68歳)も歌のもつ力に魅了されたうちの一人です。友人の紹介で参加した宮城さんは仲間の歌声に心を奪われ、自分も心を響かせる声が出したいと練習に励みました。ゴスペルシンガーのケリー陽子さんのコーラス指導のもと、恥ずかしがらず自分を思いっきり表現する魅力を語ります。

プロデューサーの狩俣秀己さんが「何のために歌うのか」ということをテーマにしたドキュメンタリー番組を制作したことがきっかけで2016年1月に結成。「歌は人に元気を与えると強く感じ、そのことが伝わるボーカルグループをつくりたいと考え企画しました。歌詞やダンスを覚えてもすぐ忘れてしまうこともありましたが、一生懸命に歌を楽しみおじいおばあの方に観客はすぐに引き込まれていきます」と『ONE VOICE』の魅力を語ります。

「シャツにジープン、帽子がアクセントの粋なスタイルで熱唱するおじいおばあの方のロックンロールコーラス隊『ONE VOICE(ワンボイス)』。メンバー全員が65歳以上、曲はポップスやロック、沖縄民謡など幅広く挑戦し、沖縄国際映画祭やうたの日コンサートなど多数のイベントに出演しています。

とを学び、今では知人から「歌手みたいだね」と言われるまでに上達しました。

『ONE VOICE』の「ワン」は沖縄方言の「わたし」という意味と、メンバー一人ひとりの「わたし」の声を、「ひとつ」の声にして、世界を元気にしていくという想いが込められています。16年8月、宮城さんがそのことを実感する出来事がありました。それは市内にある介護老人福祉施設で歌ったときのことでした。「音楽が流れた瞬間、今まで椅子に座っていたお年寄りが徐々に立ち上がり、リズムに合わせて一緒に踊り出しました。目の前の光景ががらりと変わり、歌はこんなにも人を元気にする力があるんだと感動しました。自分の声で誰かに喜んでもらえるならいくらでもやりたいです」と力強く語ります。

浦添市少年指導員として子どもたちと関わる機会が多い宮城さん。世代を超えて歌う喜びや楽しさを伝えたいという強い思いから17年10月に母校である仲西中学校の定期演奏会で子どもたちとの共演を実現しました。その演奏会は好評で翌年にも行われ、他校の合唱コンクールにゲストで呼ばれるなど活動の幅を広げています。周りを元気にするだけでなく

平均年齢71歳のロックンロールコーラス隊

ONE VOICE メンバー募集中!

Facebook/Twitter /Youtubeで、随時発信中。65歳以上で歌うことが好きな人なら誰でもOK!

ONE VOICE 事務局 ☎ (860) 9910

ワンボイス沖縄 🔍 ※詳しくはスタッフ事務局まで問い合わせください。



飛び出す動画を見ることができます!

- ①下のQRコードから無料アプリ「COCOAR2」をダウンロードします。
- ②COCOAR2を起動して、上の画像をかざします。



Android



iphone



ライブ情報 [日時] 6月10日(日) 午後5時~ [場所] 那覇市ぶんかテンプス館 4階テンプスホール [料金] 全席自由2,000円